

関東大震災 横浜の災害とまち歩き

～貿易商・プール氏の災害逃避行ルートをたどる～

◆日時:2015年6月13日(土)10時～17時(受付開始9時45分)

◆内容:講演会とまち歩き

第1部 講演会 10時～12時

・会場:横浜情報文化センター 7階大会議室(裏面参照)

・講演:①「関東地震による神奈川県内の土砂災害」

講師:井上 公夫氏

(一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構)

②「よこはま防災まち歩き」

講師:相原 延光氏

(関東学院中高等学校/神奈川県総合高校地学講師)

★昼食 12時～12時30分

第2部 現地見学会 12時45分～17時(約4時間)

・集合:横浜情報文化センター1階 12時45分集合 13時出発

・講師:井上公夫氏・相原延光氏・茅野光廣氏(ルート:裏面参照)

◆定員: 40名(申込先着順)

◆参加費: 1,000円(会場費、資料代など)

◆申込み: **裏面を参照してください** 締切り: 5月28日(木)厳守

◆その他:

①各自昼食、飲み物を持参してください。

②歩きやすい服装・履物でお願いします。

③小雨決行(雨具を持参)

④解散後、中華街で有志による懇親会を行います。



<メッセージ>

巨大地震による液状化などの地盤変動や集中豪雨による土砂災害の危険性が近年増々注目され、災害の教訓から学ぶ必要性が叫ばれています。

横浜中華街近くのビルで関東大震災に遭遇した貿易・運輸会社支配人のO.M.プール氏(当時42歳)が克明な震災の記録(古き横浜の壊滅:金井圓訳)を残しています。

著作に現れた災害逃避行のルートを実際にたどり、どのようにして家族と会い、震災の苦難を乗り越えたか?

横浜の地形・地質・防災面を一緒に考えてみましょう。

主催:防災塾・だるま



人的ネットワークによる防災まちづくりを提案

防災塾・だるま

Risk Management with Soft & Hard Measures on Natural Disaster.

URL: <http://darumajin.sakura.ne.jp>

現地見学会のコースと内容(予定)

横浜情報文化センター（出発）→H.JAJ シティ（ドッドウェル商会）→加賀町警察署（地割れと液状化）→中華街西通り（埋立と地割れ）→堀川・西の橋（落橋と火災）
 →元町・旧百段（土砂災害）→元町百段公園（洋館建物）→プールの自宅付近→
 山手資料館（移転建物）→外人墓地（関東地震慰霊碑）→横浜气象台（移転と気温）
 →港の見える公園 →県立近代文化館下（急崖） →山手台地の急傾斜対策
 →フランス領事公邸跡 →山下公園・フランス波止場（瓦礫埋立）・・・現地解散

だるま事業 「横浜の災害とまち歩き」 申込書

- 申込方法：住所・氏名・性別・年齢・電話番号・（メールアドレス）を記入の上、メールまたはFAXで下記に申してください。
 傷害保険登録のため年齢・性別もお知らせ下さい。
 ※登録された個人情報、講座の運用以外には使用いたしません。
- 申込先：「防災塾・だるま会員」・「関東大震災を語る会代表」相原延光まで
 メール（rsh18403@nifty.com）またはFAX(0466-24-1859)
- 申込締切：5月28日（木）必着（申込先着順）
- 参加者は、当日直接会場にお越しください。

ふりがな		性別	男 女
氏名		年齢	歳
住所	〒	参加内容	<input type="checkbox"/> 全部参加 <input type="checkbox"/> 講演会のみ <input type="checkbox"/> 見学会のみ <input type="checkbox"/> 懇親会参加
メールアドレス		電話	



横浜情報文化センター

（会場へのアクセス）

- ・JR：「関内駅」南口から徒歩 10 分
- ・市営地下鉄：「関内駅」1 番出口
徒歩 10 分
- ・みなとみらい線：「日本大通り駅」
3 番出口に直結

問合せ先 電話

080-5007-0885/池田